

## 「未来の自動車は“植物”で創る」

-セルロースナノファイバーを用いた高機能で Green な材料開発-

原油価格の高止まりが続くなか、一部のプラスチック材料では植物由来素材への転換が始まっています。材料の特性が部品の性能を決め、それが製品の価値を大きく左右することから、植物由来素材の高機能化は多くの産業に関わる喫緊の課題です。

今回のシンポジウムでは、バイオプラスチックやバイオマスの総合的利用に関する現状および展望についてご講演いただくとともに、軽量・高強度・低熱膨張という特徴を持つ「セルロースナノファイバー（すべての植物の基本骨格となる物質）」を用いた自動車用部材の基盤技術の共同開発プロジェクトについて、最新の研究成果を発表します。最近本プロジェクトでは実用化につながる大きな進展が得られております。

皆様のご参加をお待ちしております。

■日時：平成24年3月12日（月） 13時00分～17時20分（受付・開場 12:15～）

■会場：京都テルサ テルサホール

（京都市南区東九条下殿田町70番地 京都府民総合交流プラザ内）

■アクセス：JR 京都駅 八条口より徒歩など

<http://www.kyoto-terrsa.or.jp/access.html>

- ・定員 250名（先着順・定員になり次第締め切ります。）
- ・対象 どなたでも参加できます。
- ・参加費 無料

■申込方法／問合せ先：

（財）京都高度技術研究所 産学連携事業部 連携支援グループ

京都バイオ産業創出支援プロジェクト事務局 治田（じた）・森井

E-mail：bio-312@astem.or.jp

電話：075-315-6619

件名を「第200回生存圏シンポジウム申込」とした上で、上記 E-mail：bio-312@astem.or.jp あてに、①お名前、②ご所属・部署・役職、③E-mail アドレス、④個人情報（①～③）の提供に同意する旨、を明記してお申し込みください。

※直接にメールをお送りいただく場合は、暗号化(SSL など)をしておりませんので、ご記入いただいた個人情報の漏洩・盗聴などの危険性があることはご承知おきください。

※(財)京都高度技術研究所の個人情報保護方針については、<http://www.astem.or.jp/privacy/index.html> をご覧ください。

## ■次 第

13:00-13:05 開会挨拶

### <基調講演>

1. 13:05-13:45

「バイオプラスチックの現状と展望」

一般財団法人バイオインダストリー協会 先端技術開発部 部長 大島一史

2. 13:45-14:25

「植物バイオマスの総合的利用に向けたリグニン代謝工学」

京都大学 生存圏研究所 教授 梅澤俊明

### <第1部 研究成果発表①>

\*本研究開発は、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)から「グリーン・サステイナブルケミカルプロセス基盤技術開発」事業の一環として委託を受け実施いたしました。

14:25-15:10

3. 「セルロースナノファイバー強化による自動車用高機能化グリーン部材の開発概要」

京都大学 生存圏研究所 矢野浩之

4. 「変性セルロースナノファイバーによるポリオレフィン樹脂の強化①」

星光PMC(株) 吉村知章

5. 「変性セルロースナノファイバーによるポリオレフィン樹脂の強化②」

王子製紙(株) 五十嵐優子

15:10-15:30 休憩

### <第2部 研究成果発表②>

15:30-17:10

6. 「変性セルロースナノファイバー強化樹脂材料の微細発泡」

京都市産業技術研究所 伊藤彰浩

7. 「バイオナイロンとの複合化」

京都市産業技術研究所 仙波 健

8. 「変性セルロースナノファイバー強化エポキシ樹脂」

DIC(株) 濱田健一

9. 「セルロースナノファイバー染色技術および染色 CNF/熱可塑性樹脂複合材料」

京都市産業技術研究所 上坂貴宏

10. 「自動車へのセルロースナノファイバー材料利用」

スズキ(株) 宮崎 浩

デンソー(株) 後藤伸哉

17:10-17:20 閉会挨拶

主 催：京都大学生存圏研究所、京都市、京都大学化学研究所 共同利用・共同研究拠点、  
（財）京都高度技術研究所、京都バイオ産業技術フォーラム、京都バイオ産業創出支援プロジェクト

後 援：（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構、経済産業省近畿経済産業局、  
（財）バイオインダストリー協会、（社）新化学技術推進協会、京都府、京都商工会議所、  
（社）京都工業会、京都産学公連携機構、京都環境ナノクラスター、NPO 法人近畿バイオ  
インダストリー振興会議、京都産業育成コンソーシアム